

「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」第10回助成プログラムの市民団体募集！ ～従業員の募金を基に、応援し続けて10年。今回は第10回を記念して1,200万円を助成。～

阪急阪神ホールディングスグループでは、「未来にわたり住みたいまち」づくりに向け、社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を推し進めています。これを実践していくには、当社グループが事業活動や社会貢献活動に真摯に取り組むことはもとより、沿線地域の市民団体との協働が大切だと考えています。そこで、この考えに賛同する従業員が募金を行い、集まった募金と同額を会社が上乘せして、阪急阪神沿線で「地域環境づくり」や「次世代の育成」に取り組む市民団体を助成しています。



第10回となる今回は助成総額を1,200万円に増やし、これまでの「団体助成」だけでなく、国連が進める社会課題の解決（SDGs^(※)）につながる市民団体の事業を支援する「事業助成」も行うこととします。

(※) SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国が2030年までに17分野で社会課題の解決を達成することを目標に掲げている。

概要は以下の通りです。

1. 募集内容 (抜粋)

- 募集分野** 【団体助成部門】『地域環境づくり』または『次世代の育成』
 【事業助成部門】『地域環境づくり』または『次世代の育成』の分野に該当し、SDGsの17の目標のうち、『住み続けられるまちづくりを』または『質の高い教育をみんなに』のいずれかの社会課題の解決につながる事業
- 団体要件** 【両部門共通】 阪急阪神沿線を活動フィールドとし、設立から3年以上経過する非営利の市民団体

	概要	助成額 (1団体あたり)	対象団体	助成 団体数
団体助成 部門	市民団体の活動理念や実績全般を評価し、用途を問わずに助成。	50万円	募集分野に関わる地域・社会の課題に取り組むすべての団体。支出規模は問わない。	12団体 程度
事業助成 部門	市民団体の取り組む特定の事業の立ち上げや遂行に関わる資金を助成。	最大100万円/年 (最長3年間申請可)	募集分野に関わる地域・社会の課題解決につながる事業を実施する(予定含む)団体。年間支出額100万円以上、事務局スタッフ1名以上を想定。	6団体 程度

2. プログラムの特徴

- (1) 阪急阪神沿線で活動する市民団体に特化して支援します。
- (2) 当社グループの従業員の募金から成る「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」と、当社からの同額上乘せにより助成します。

3. スケジュール

- 2018年 9月 3日(月) 応募受付開始
 10月23日(火) 応募締切(17時事務局必着)
 2019年 3月 助成対象団体決定 ※決定した助成対象団体は当社ホームページなどで発表します。

4. 主催 阪急阪神ホールディングス グループ

5. 助成事務局 (助成に関するお問い合わせ・お申込み先)

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 TEL: 06-6809-4901

以上

【ホームページ】 <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/kikin.html>

【添付資料】「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」助成プログラム 募集チラシ

【お知らせ配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

報道機関からのお問い合わせ先

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ経営企画室 広報部 TEL: 06-6373-5092

市民団体を募集します! 応募期間 2018年 9/3月~10/23日

17:00
助成事務局
必着

第10回 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金
助成プログラム



未来のため、まちのため、
そのキモチを応援しつづけて

10th

阪急阪神ホールディングスグループは、「未来にわたり住みたいまち」づくりに向け、社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を推進しています。より良いまちづくりには、当社グループが事業活動や社会貢献活動に真摯に取り組むことに加え、沿線地域の皆様との協働が大切だと考えています。そこで、この考えに賛同する従業員が募金を行い、集まった募金と同額を会社が上乗せして、阪急阪神沿線で「地域環境づくり」や「次世代の育成」に取り組む市民団体の皆様への助成を行います。皆様のご応募を、心よりお待ちしております。

第10回となる今回は総額1,200万円に助成総額を増やし、これまでの「団体助成」に加え、国連が進める社会課題の解決(SDGs^{*1})につながる市民団体の事業を支援する「事業助成」も募集します。 *1裏面下部参照

阪急阪神ホールディングスグループ

記念回は
事業助成も
募集!

>>> 助成金概要

最長3年間申請可

◎ 用途自由で、使いやすい

◎ じっくり長く、活動をサポート

団体
助成
部門

50万円

12団体
程度

New

事業
助成
部門

最大

100万円/年

6団体
程度

[1団体あたり]

>>> 募集分野

地域環境づくり

地域の安全・美化運動、里山保全、地産地消、地域の文化芸能の保全・活用、地球温暖化防止活動など



次世代の育成

子ども達のための自然体験、環境教育、文化・芸術・スポーツ活動、国際理解、福祉、食育、障がい児支援など



>>> プログラムの特徴

阪急阪神沿線で活動する
市民団体に助成

当社グループ発祥の地「阪急阪神沿線」の市町で活動する団体に助成することで、より地域の発展につながる活動を支援します。

助成内容が異なる
2つの募集部門

様々な形で市民団体を支援するため、助成金の使い道・金額・助成期間が異なる、2つの募集部門を設定します。

グループ従業員の募金を
基にした助成金

従業員有志の募金による「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の積立金に、当社が同額を上乗せして助成します。

広報PRも
お手伝い

沿線情報紙「TOKK」や従業員向け情報誌「ゆめ・まち・みらい」等で団体の活動やイベント情報を広報PRします。

一緒に
より良いまちづくりを
しましょう!



従業員の募金を基に、
阪急阪神沿線で活動する
市民団体を応援します!

「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」第10回助成プログラムについて

様々な形で市民団体を支援するため、助成金の使い道・金額・助成期間が異なる、2つの募集部門を設定します。いずれかの部門を選択してご応募ください。

	団体助成部門	New 事業助成部門
募集分野 どちらか1つの分野に当てはまれば結構です	A.「地域環境づくり」: 地域コミュニティが、安全・安心かつ文化的で環境に配慮しながら発展する、持続可能なまちづくり B.「次世代の育成」: 未来の地域社会を担うこども達が、夢を持ち、健やかに成長する機会づくり   ※詳しくは募集要項参照	※さらに、事業助成部門については、SDGs※1のうち、「4.質の高い教育をみんなに」「11.住み続けられるまちづくりを」のいずれかの社会課題の解決につながる事業を助成する。
助成対象団体の要件 (一部)	<ul style="list-style-type: none"> ●募集分野に関わる地域・社会の課題に取り組む非営利の市民団体※2。 (※2) 特定非営利活動法人、社団法人、財団法人、任意団体など ●支出規模は問いません。 ●過去に当社から助成を受けたことのないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ●募集分野に関わる地域・社会の課題解決につながる事業を実施する(予定含む) 非営利の市民団体※2。 ●年間支出額100万円以上、事務局スタッフ1名以上を想定。 ●過去に当社から助成を受けたことのある場合でも申請可。
助成金額 (1団体あたり)・助成団体数	50万円 [12団体程度]	最大100万円/年 [6団体程度]
助成期間	単年度	最長3年間申請可(毎年審査あり)
応募期間	2018年9月3日(月)～10月23日(火) 17時 助成事務局必着 応募書類一式、正本1部を下記助成事務局にお送りください。持参される場合は、当日17時まで受け付けます。 ※応募書類は返却できませんので、申請者は必ず控えをお取りください。	
助成実施までのスケジュール	2018年10月23日(火) 17時[必着] 応募締切 → 2018年11月 書類選考 → 2019年2月 本選考(面接あり) → 2019年3月 助成対象団体決定 助成金のお渡し	
募集説明会	日時:2018年10月4日(木) 18:30～20:00(開場18:00) 会場:阪急電鉄本社ビル 1F エコルテホール(大阪市北区芝田1-16-1) ※参加は任意です。選考への影響は一切ありません。 ※事前申込制。「未来のゆめ・まち基金 募集説明会申込希望」と明記して、①団体名、②参加者名、③電話番号を記載の上、下記助成事務局までメール、FAXまたはHPの申込フォーム(http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/)でお申し込みください。	
助成事務局 (お問合せ・申請書類送付先)	社会福祉法人 大阪ボランティア協会(担当:江 ^え 淵 ^{むく} 、 ^の き 椋 ^の 木) 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」 TEL: 06-6809-4901 FAX: 06-6809-4902 メール: office@osakavol.org 「募集要項」「助成申請書」ダウンロードページ(大阪ボランティア協会HP内) URL http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/ ※申請についてのお問合せは、「募集要項」「助成申請書」をご覧の上、助成事務局まで電話またはメールでお願いします。 ※「募集要項」「助成申請書」は、上記ウェブサイトからダウンロードしてください。ダウンロードできない場合は、助成事務局に電話またはFAXで請求できます。	

(※1) SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国が2030年までに17分野で社会課題の解決を達成することを目標に掲げている。17の目標のうち、第4の目標に「質の高い教育をみんなに」、第11の目標に「住み続けられるまちづくりを」が掲げられ、その解決の手段として第17の目標の「パートナーシップで目標を達成しよう」を重視している。



※この用紙はFSC認証の印刷紙を使用しています。

第9回 助成対象団体一覧 (分野別50音順)
 ●過去9年間実績 (助成総数) (助成総額)
111団体 5,850万円

地域環境づくり

- 御願塚家跡保存会(伊丹市)
- スマイルひろば(尼崎市)
- タウンスペースWAKWAK(高槻市)
- フィールドソサイエティ(京都市)

次世代の育成

- こくさいひろば芦屋(芦屋市)
- 子ども情報研究センター(大阪市)
- 子どもデザイン教室(大阪市)
- C・キッズ・ネットワーク(西宮市)
- すいた体験活動クラブ(吹田市)
- ダウン症ファミリー総合支援めばえ21(箕面市)
- 団長長屋プロジェクト(豊中市)
- new-look(西宮市)
- ノーベル(大阪市)
- 山科醍醐こどものひろば(京都市)